

回 覧



値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

平成29年10月13日 第14号

校長 酒井元治

思い切ってバカになって でもしっかり協力

6年生の修学旅行に引き続き5年生が佐世保の世知原少年自然の家に宿泊学習に行ってきました。初日は時化でフェリーも大きく揺れ、船酔いする子が続出。佐世保に着いても小雨でしたが、酔った子の体調も回復し、ジャパネットたかたやSSK（佐世保重工業）の見学を経て、いざ少年自然の家へ。

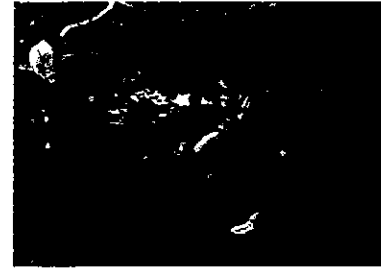


少年自然の家では、所員として昨年の4月から務めていらっしゃる本町の田川幸信さんが歓迎してくださいました。この宿泊訓練での子どもたちの様子をいくつかご紹介します。

まず、自然の家に隣接する林を舞台に、グループで与えられた指令をこなしたりクイズを解いたりする「森林グループ・ワーク」です。その指令の一つとして、グループのみんなが列車のようにつながり、大声で「ワッショイ!ワッショイ!」と声をあわせなら30mほどのトラックを駆けるといものもあります。声が小さいとやり直し、前の子の肩に置いた手が離れてもやり直し、線を出てもやり直しという厳しい指令です。佐世保市内の大きな学校もいっしょだったのですが、人数では負けても声の大きさは勝っていたそうです。

また、世知原少年自然の家での一番の楽しみは何と言っても「沢登り」です。これも濡れないようにお上品の登るのではなく、ずぶ濡れになりながら、肩まで沢の深みに浸かりながら思いっきり楽しんだ子どもたちでした。

でも、こんな“はちゃめちゃ”をしながらも、野外で行った飯ごう炊さん（ご飯とカレー作り）の支度や後片付け、部屋の片付けなどは、班で協力しながらテキパキとこなし、自然の家の田川さんをびっくりさせたという報告を聞いています。



そんな、5年生が宿泊学習を題材に詠んだ短歌を紹介します。

○田川さん しょっき洗いに きびしいな
何回洗えば いいのだろう 伊藤 玲緒

○沢登り 岩々のほり 息とだえ
ゴールは目前 たっせいしたぞ! 大久保直紀

○夜間歩行 1ぼんいっしょに 行きました
先生ばればれ 見えてますけど... 門田 竜空

○みんなでね 野外すいさん したんだよ 絶品カレーが できて輝く 門脇 健史

○沢登り あきらめないで ゴールまで 強い心が 育ったんだよ 川口 優紀

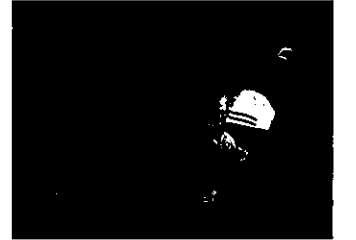
○野活では 夜間歩行で びっくりし
怖ってきたら またびっくりだ 北村 和月
(先に自然の家に到着した子たちのドッキリにあったとか。)



○夜間歩行 神社に行くと 気づかずに
教頭先生 悲しい背中 笹山 心春

○夜間歩行 まいごでもどり 8人で
いつつのやら 自然の家... 田川 翔明

○さわのほり 「あきらめないで がんばって」
声かけられて 力が出る 田中優花子



○夜間歩行 くらくて前が 見えないよ
かい中電灯 ありがとう 辻 悠希斗

○トランポリン とんでとんで とびまくり とんだ後には 地面でとべん
遠山 琉伊

○沢登り 深いところで 泳いだよ 岩の上で にんじゃのポーズ 前田 海洋

○夜間歩行 8人いっしょに いったけど
だれかがビビらせ だれかがさけぶ 松田すぐり

○さわのほり とてもさむくて 死にかけた
でもあきらめず 全員ゴール! 松原 和紀

○野外すいさん たいへんだった 作るとき
とろとろしたよ カレーライス 森 幸奈



○沢登り 冷たい水に つかったな
すごく寒くて 曇い(アッチッ)とさけぶ 森岡 聖斗

自然の家・田川さんの食器チェックの厳しさや、夜間歩行でおどかさそうと隠れていたが空振りに終わった教頭先生の姿を目ざとく短歌(川柳)にしています。

遊びから学ぶ!

久しぶりに見ました「花いちもんめ」。

5年生が宿泊学習に行っている頃、1～4年生は「前期遠足」に行ってきました。このリーダーは4年生。1～4年生の縦割り班で、ウォークラリーでクイズを解きながら赤浜公園に到着。現地でも4年生のお世話でいろいろな集団遊びをしました。その中でも久しぶりに見たのは「花いちもんめ」です。数人のチームが一直線に並んで手をつなぎ「あの子がほしい〜」「あの子じゃわからん。」という昔よくやったあの遊びです。

見ているとデジタルのゲームが普及した今でも、こんな単純な遊びに白熱する子どもたち。手をつなぎ前に出て足を蹴り上げる動作が夢中になるあまり、だんだんオーバーになって相手に対する敵対心がむき出しの行動になってきます。

(私が子どもの頃もよく見た光景です。) ややもすると相手チームの子を蹴ってしまうぐらい。顔もこわい。(ご想像いただけますか?)『注意せんばかなあ…??』と思いながらじっと見ていたのですが、そのうち手をすごく引っぱられてか、一人の女の子が泣き出してしまいました。それを見て子どもたちは、はっと我に戻ります。すごい形相で敵対心丸出しの子もちょっと反省し、やさしい行動ができるようになります。

大人が審判を下し、注意を与えることは簡単なのですが、この小さな気づきは大きな気づきでもあります。改めて子ども同士の遊びの大切さをひしひしと感じた秋の一コマでした。



放課後子ども教室

「よりみち塾」のご案内



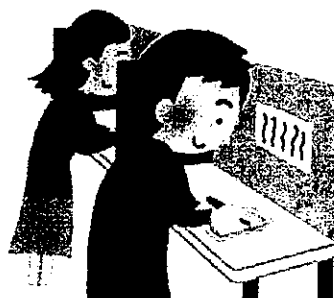
10月から毎週水曜日、15:00から学校の図書室を利用し、福祉事務所が「よりみち塾」を開催しています。その内容としては、宿題のサポートを主に、補充問題などの簡単な学習塾です。学習の後は、それぞれ帰宅することも、時間を決めて保護者の方にお迎えいただくことも可能です。「なかなか、家で勉強せんとさね。」「子どもが帰宅したときに家に誰もおらんで、宿題みてやれんとさね。」とお悩みのご家庭等、ご利用なさってはいかがでしょうか?

参加方法

放課後子ども教室の参加カードを持っている子は、カードに保護者が押印し当日持参。参加カードない子は、役場・福祉事務所までご連絡ください。

小さなころから主権者教育を!

長崎県選挙管理委員会より



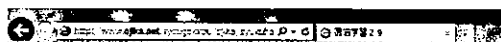
10月22日(日)は衆議院議員総選挙の投票日です。ご存じのように、昨年の公職選挙法改正により選挙権が18歳以上に引き下げられました。それと同時に、これまでやむを得ない事情がない限り同伴が許されなかった子ども(幼児・児童・その他18歳未満の者)が、大人との同伴で投票所に入ることができるようになりました。

昨年7月に行われた参院選、長崎県では18・19歳の人口は2万7090人。年齢別の投票率は18歳44・16%(全国51・28%)、19歳34・02%(全国42・30%)でした。

若年層に主権者意識を持ってもらい、国民の一人として社会に関わる意識を育てるためにも、お子様とご一緒に投票所に足をお運びいただき、有権者が実際に投票している姿を見せていただければ幸いです。

ホームページの楽しさ

小値賀小学校のホームページでは、いろいろな情報を発信しています。今年の修学旅行や宿泊学習の写真も30枚ずつほどアップしています。どうぞご覧ください。



平成29年度 宿泊学習
それぞれの写真をクリックすると、拡大されます。

